

倭城探訪の旅ー5（釜山から水原華城へ）

昨夜遅く釜山に入った。早朝ウルサンを出て、西端倭城の順天城まで海岸線に沿って片道500kmの高速道路をぶっ飛ばした。片側3車線で、聞くとところによると、軍用機が発進離陸できる構造だそう。新車のようなマイクロバスだが、エンジンは悲鳴を上げっぱなしで、ナマなスピードではない。同行者の顔つきが次第にこわばってきた。むろん小生も例外ではない。後で気付いたのだが、ミス・キムが運転手に「パツリパツリ」と何回も言っていたが、どうやら「急げ急げ」とけしかけていたようである。韓国人の車の運転は総じて荒々しくせっかちと聞いていたが、上をゆく案内人がいるとは…。「キムさん大丈夫？」に対し、例によって「平気、平気」。平気なのはあなただけである……。



順天倭城天守台

さて、順天倭城は最近順天市が石垣の修築工事を行っているので視察することにした。この順天倭城であるが、文禄の役に際し宇喜多秀家・藤堂高虎が築城し、小西行長が在番した倭城である。慶長9年8月、秀吉の死を契機に日本軍は撤退を始める。

同年9月朝鮮水軍総司令官 李舜臣は明軍とともに順天から撤退する小西行長の退路をおさえ、薩摩の島津勢がこの救出に出勤した。これが慶長の役最後の戦いであった。ついながらこの李舜臣総司令官は、日本水軍を各地で撃破した名将・英雄であり、韓国ではいたるところに銅像が建っている。

釜山から世界文化遺産水原（スウォン）華城に向かう。水原は京畿道の道庁所在地であり、ソウルの南約50kmにある。アプローチは高速鉄道KTXである。まあ、世界文化遺産見学とセットにした。今回の旅の目的の一つでもある。このKTXは2004年4月に開通した、日本の新幹線にあたる。最高時速300kmで釜山からソウルまで412kmを2時間40分で結んでいる。釜山～大邱間は現在既存の路線を利用しているが、2010年には専用線路が完成し、京釜線の所要時間が短縮される予定。日本の新幹線とそんなにかわらないが、横揺れがほとんどなく快適話のタネにと全車を偵察してみたが、その時の写真がどこを探してもない。また、やってしまったようだ…消去した??

水原市は人口約104万人を数え、水原華城はこの街の中心部にあって、西洋式の建築技術を取り入れて造った城壁で囲まれ、水原華城として往時の姿をとどめている。1997年に世界文化遺産に登録された。現在、単なるメモリアルパークとしてではなく、国際演劇祭や華城文化祭などの多彩なイベントも行われ、遺産を大いに活用

しながら後世に継承している。日本の世界文化遺産とは少し違うようだ。

この華城についてももう少しふれよう。1794年、李朝22代正祖が、政争の犠牲になった父、思悼世子の霊を弔うため、水原への遷都を計画して築城された。ヨーロッパの建築儀術を取り入れて設計されており、城郭の築造に石材とレンガが使われている。2年10カ月後に完成するものの、その直後正祖が病死したため遷都は中止となった。その後朝鮮戦争の際に一部が破損、焼失したが、1975年から5年間「華城城役儀軌」という築城記録をもとに修復工事が行われた。八達門、長安門などの城門のほか、将台（軍事式本部）、砲楼、総延長5.7kmの城壁などが現存するほか、最近になって華城行宮が復元された。パンフレットには、「孝と伝統的宮中文化の中心“華城行宮”で伝統文化を直接肌で感じてみませんか」とある。もう少し時間をとるべきだったかもしれない。



水原華城八達門



復元された水原華城

by
市村
銑治



2007/02

(株)アスリック

<http://www.neting.or.jp/usric>

↑バックナンバーはこちらから。
年に一度の更新です。

〒920-1166

石川県金沢市上若松町23番地

電話 076-233-7217

Fax 076-233-7375

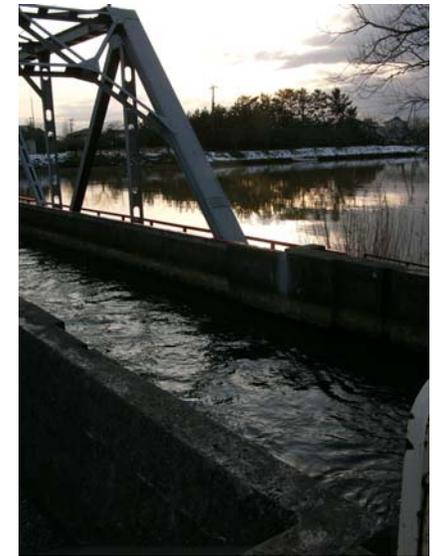
Email usric@neting.or.jp

2007/02

(株)アスリック

<http://www.neting.or.jp/usric>

如月



新潟県旧巻町にて by shio

金沢・若人もれしやん塾に入ってから早いものでもう1年経ちます。大学生になってから時間の流れが速く感じるようになりましたが、塾に入ってからその速さが更に増したように思います。「時が経つのが日に日に早くなっている感じがします。だけど、それは毎日を誇りに生きた証拠♪」、歌手のBONOさんの歌『その目に映して』よりこんな歌詞があります。毎日が慌しく過ぎていくけれど、確かに塾に入ってからとても充実した日々を送れているなと思います。この塾に入るまでの私の生活と云えば、講義が終わってバイトへ行くか、友達と遊ぶと云うかなりパターン化された生活だったと思います。この生活も悪くは無いと思います。でも、やっぱり生活にハリが無いんですね。高校生の頃は日々、部活(吹奏楽部)に明け暮れていました。「誰よりも上手くなりました!」「絶対に全国大会へ出場するんだ!」といった感じで、かなり青春していました。

大学に入ってからそんな一生懸命になれる事が私には無かったように思います。「このまま、普通に大学を卒業して社会人になっていくのかあ。何かつまらない大学生活だなあ」なんて考えていました。そんな時、先輩に「もれしやん塾に入ってみない?」というオファーを頂きました。「ここなら何か一生懸命になれる事が見つかるかもっ!」と思い、塾に入る事を決めました。あの日から今日まで全力疾走でいろんな事に挑戦してきました。

最近では、広坂通りの空き店舗を利用してワークショップを開きました。金沢の伝統工芸に関わる方々を講師に招

き、文化、工芸、街などいろいろな話を聞く事ができました。塾に入ってから1年の私には、このワークショップが初のイベントだったんです。初めての事ばかりで緊張や困惑の連続でしたが、そんな中ワークショップの司会を2回も担当することができました。司会なんて、小学校の学級活動でお誕生日会をした時ぐらいい経験が無かったので、本当に緊張しました。不備な点もありましたが、先生や先輩方のフォローもあり、無事動も上げることができました。この他にも、会場の設営や運営方法も学ぶことができました。会場が空き店舗であり、本当に何も無い殺風景な場所だったので、この空間を「暖かさや和み」のある空間にしようと思った。ここで使用したインテリアは、全部100円ショップで買ったものなんです! 買ったインテリアの中で、買うか止めるか一番迷ったのが『提灯』です。レモンイエローとコバルトブルーの鮮やかな色にとて魅かれたものの、「こんなにインパクトのあるものを買って、全く室内の雰囲気溶け込まなかったらどうしよう…」と思い不安でしたが、飾り付けてみると結構いい感じになりました。自分のイメージした空間が実際に実現されるのは、気持ちのいいものですね。「こんな事を仕事にできたら本望だろうな」なんて思いました。もれしやん塾にいるといういろんな経験ができるので、自分の可能性が広がります。心は5月開催のイベント企画に移っている今日この頃です。この企画も全力疾走で頑張りたいと思います。



【プロフィール】

金沢星稜大学・3年

濱のつばき 『甘辛談義』

世間は甘いのか、辛いかと問われれば殆ど人は辛いと答えるだろう。逆に、延々と苦労話を聞かされるかもしれない。

少年犯罪が増えている。少年同士の殺人事件で加害者が被害者に支払う賠償金は、億の桁には至らない。判決確定後、遺族に支払えないと減額要求が加害者やその家族からあるという。中には、支払いを拒否したり、自己破産申告や消息不明で逃れる例も少なくないらしい。ある報道によると、調査した数十例のうち、判決どおり支払われたのは、わずか一例のみという。信じられないことだが、賠償金の強制支払執行権は無いそうだ。被害者は二重に被害を蒙る。

ここまで極例ではなくとも、身の回りに信じられない言動を繰り返している人を見かけないだろうか。腹に据えかねて指摘でもしようものなら、逆切れされて大変な目に遭うかも知れない。本人は間違っているとは露も感じていないからだ。

長い間、社会の多様性が増すことによる悪影響を考えてきた。ところが最近、正邪・善悪だけで世の中を語ろうとすることに無理があることに気づいた。実にさまざまな考え方や価値観を人は持っている。世界的には珍しく一様であるといわれているこの日本においても、である。そして、極悪人でも暮らしが成り立っている。もし善悪論が完全に正しいとすれば、悪はとうに滅びて世の中に存在しないはず

ではないか。しかし悲しいかな、現実はそのようになっていない。犯罪被害者救済の道は、あまりにも遠い。行政府・立法府・司法の三権いずれも非常識な現状への認識の低さと怠慢に、憤怒を通り越して哀れみさえ感ずる。

では、やりたい放題をした方が得なのだろうか。それで世間は保たれるのだろうか。「楽を極めることを極楽という」話を聞いた。五時になるのを待ち構えて時計ばかり気にしている仕事の臨み方は、本当に楽しいか? 人生の殆どを会社で過ごすなら人間関係も含めてより楽しくするにはどうしたら良いか。深く考えてゆくと人は自ずから全うな方向に向く。楽を極めよという。

孔子曰く「八十にして己の欲するままに行えども則を越えず。」

我が身を振り返ると、仲間や家族の御蔭で随分と好きなことをやらせていただいている。その中で、根気強くじわりと導いてくれている。つくづくあり難いと思う。このことに深く気づき納得した時、芯から湧き上がってくるような不思議な幸福感に包まれていた。

いつ何時であっても、清しい人でありたいと願っている。ところが、この一事を取っても相当な難関である。いつも良い事ばかりが起こっているわけではない。世間の諸事によって沸き起こる喜怒哀楽の感情はそのままに、しかし芯は清しくいられたら…。

この願いは、永い修行になりそうである。

平成の市町村合併で耳慣れない自治体名が全国にたくさん誕生し、シンクタンク・コンサルタント泣かせではないだろうか。青森県平川市もそのような市の一つであろう。南津軽郡平賀町、尾上町、碓ヶ関村の2町1村の合併により2006年1月に誕生した人口約3万5,000人の市である。市役所は旧平賀町役場に置かれている。合併前において平賀町は、青森県の町村で人口が最大で唯一DIDを持つ町であった。市名となった平川は、津軽地域の母なる川である岩木川の支流で3町村を流れる川の名前である。

当初、この3町村を含む南津軽郡はすべて弘前市と合併という構想であったが破綻し、結局、弘前市は隣接する中津軽郡の岩木町、相馬村との合併に留まった。3町村は隣接する黒石市や大鰐町の財政状態がよくないため両市町を避ける形で合併し、平川市の形状は非常にいびつなものとなっている。

住民の生活行動をみると、3町村とも弘前市との結びつきが一番強いものの平賀町と尾上町は黒石市と、これに対し碓ヶ関村は大鰐町との関連が強い。旧3町村は隣接しているものの、平賀町・尾上町と、碓ヶ関村には一体感はないといえる。

また、この4月に合併後、初の青森県議会議員選挙が行われるが選挙区の区割り変更が行われた。合併以前は南津軽郡選挙区定数4であったが、平川市と大鰐町で平川市選挙区定数1となり、大鰐町との合併は避けながら選挙区が一緒となった。

平成の市町村合併では、当初、中心性の高い母都市と周辺町村という生活圈域をもとに構想されていた枠組みと、組み合わせが変わり誕生した自治体は全国に数多くあろう。秋田県においても、能代市と山本郡の合併が破綻し誕生した三種町の例がある（旧山本町、琴丘町、八竜町が3町を流れる三種川を市名とした）。

この平川市のような形で誕生した自治体が、どのようなまちづくりをしていくのか、市としてどう一体性を出していくのかが注目される場所である。

著者ご本人のご希望により、インターネット版ではご覧いただけません。

相続について③

遺留分とは？

前回ご説明したように、遺言によって各相続人に遺産の配分を自由に指示できることはご説明しましたが、法定相続人が受け取れる最低限の割合が民法によって保証されています。これを遺留分といいます。

ケース①

法定相続人：妻、子2人

遺言書に全財産を愛人A子に贈る、という内容

法定相続分：全財産中、妻1/2、子2人各々1/2×1/4ずつ
ほとんどの場合、遺留分は法定相続分の2分の1です。したがって、妻は全財産の中で、4分の1、子2人は各々8分の1ずつ、遺言で全財産を贈られた愛人A子に請求できます。

ケース②

法定相続人：妻、子なし、夫の兄弟2人、夫の両親なし

遺言書に全財産を妻に贈る、という内容

法定相続分：全財産中、妻3/4、兄弟2人各々1/3×1/2ずつ
この場合、兄弟姉妹には遺留分はありません。したがって妻に遺言どおり全財産が贈られることとなります。遺言状のある無しで大きく違うケースといえます。

ケース③

法定相続人：妻、子3人

遺言書に二男には一切の財産を贈らない。妻1/2、子2人に残りを1/2ずつ贈る、という内容

法定相続分：全財産中、妻1/2、子3人各々1/2×1/3ずつ
この場合、よく耳にするのが、子を勘当したので財産を渡さないということです。しかし犯罪などで、相続資格者に該当する場合を除いて、この二男にも遺留分を請求する権利があります。したがって二男は母親と兄弟に全財産のうちの1/2分の1を請求できます。

遺留分は自分で請求する

ケース①③のように、特定の相続人の遺留分を侵害する内容が書かれていた場合、遺留分が侵害されていると知った日から1年以内に、遺産をもらいすぎた相続人に対して、遺留分減殺請求を行うことができます。これを放置しておくと、1年後に時効となり遺留分の権利は消滅してしまいます。

【 たかがグーグル、されどグーグル 】

さる1月21日(日)のNHKスペシャルで「"グーグル革命"の衝撃」という番組をやっていました。ご存知の方も多いと思いますが『Google(グーグル)』とは世界で一番普及している検索ウェブサイトのことです。日本ではまだ『Yahoo(ヤフー)』の方の普及率が高いですが、世界的に見れば『Google』が圧倒的普及率です。8年前に米スタンフォード大学の二人の学生が立ち上げたベンチャー企業が今や総資産18兆円というあのマイクロソフトさえも揺るがす地位を得るに至っています。

「なんで、たかが検索サイトがそんなに急成長するの?」と不思議に思われる方も多いと思うので、簡単に説明いたします。

8年前の検索ウェブサイトの代表は圧倒的に『Yahoo』でした。定期的に世界中で発信されているホームページを検索ロボットというプログラムが探索し、キーワードを収集することによって検索を行うのですが、『Google』はこの処理に加え、「そのホームページがどれだけ多くほかのホームページからリンクされているか?」の情報も付加して検索結果、優先順位を表示するという技術を取り入れました。この画期的な技術によって『Google』は瞬く間に検索ウェブサイトの帝王に躍り出たのです。

この番組では、ウェブ検索専門のコンサルタントが登場し、商品を売りたい顧客のホームページが特定のキーワードで検索された場合、『Google』の上位トップ10に表示されることを最大の目標として、あの手この手でホームページに手を加えている様子が写しだされていました。また、『Google』を検索した場合、どのような基準で検索結果の表示優先順位が決まるかは『Google』社の企業秘密として非公開の為、ある企業では先月までは『Google』のトップ10だった自社のホームページが、ある日突然検索に引っかからなくなり、深刻な売り上げ不振に見舞われた様子も放映されていました。つまりインターネット上の取引では『Google』に見放されては商売が成り立たなくなっているのです。また『Google』社が現在建設中の巨大な工場の様なデータセンターも放映され、このセンターに世界中のありとあらゆる情報がこれから蓄えられていくそうです。3年以上前に掲示板等で投稿した記事が『Google』でちゃんと検索できるのに気が付かれた方はいませんか? そうなんです。『Google』はこんな、もう投稿したことさえ忘れていたようなデータを保管しているのです。番組によると、今年から『Google』は日本市場をターゲットに攻勢をかける戦略だそうです。『Yahoo Japan』もウカウカしてはいられない状況です。私個人としては、なんだかインターネットで検索するたびに監視されているような気分になり、うかつに掲示板にも投稿しづらくなって非常に憂鬱



第五十章

生之後十有三。死之後十有三。人之生。動之死地。亦十有三。夫何故。以其生生之厚。蓋聞善養生者、陸行不遇虎、入軍不被兵。虎無所措其爪。兵無所容其刃。夫何故。以其無死地。(?は、メスの犀という意味の漢字がはります。)

いつの時代も良い目利きが信頼され、勝ち残っていきます。「目利き」とは簡単に言えば「良いものを素早く見極める能力」といったことになるのですが、分解してみると以下の性格になるそうです。

○センスが良い ○ポジティブシンキングができる ○粘り強さがある ○柔軟性がある ○積極性がある ○チャレンジ精神が強い

なるほど、といった感じがしますが、こうした性格が生まれつきあるわけでも、社会に出るまでに完成しているわけでもないはずです。

哲学者西田幾多郎は「個あって経験あるのではなく、経験あって個あるのである」と言っていますが、生きていく中で様々な経験・体験が性格・個性を形成させていくのであって、まず最初に性格・個性があるわけではないということです。

確かに、小さい時の家庭環境によっては、前記6つの性格のいくつかは強く否定されてしまう可能性もありますが、それでもどこかで転換することも不可能ではないでしょう。

例としてはあまり良くありませんが、幼児虐待してしまう親は子どもの頃に虐待された経験を持つ者が多い、というトラウマも不治というわけではありません。

プランナーにあっても、より目利きに近い状況に達することは十分に目標たりえるものであろうと思います。

1.センスが良い

目利きであるためには、様々な評価軸を有していなければ、宝を見逃してしまいます。そのためには、より多くの分野での経験と好奇心、広い視野を持つ必要があるため、結果的にセンスが良くなるでしょう。

2.ポジティブシンキングができる

100%確実に見極めることができれば、それはもう天才と

しか言いようがないと思いますが、多くの場合、「感覚は是と言っているが、理性は非と言っている(逆もあり)」的ではないでしょうか。どこかで線は引かないといけません、どこかに「是」という声があるのであれば、とりあえず手を出してみるといった思考が必要なのかもしれません。

3.粘り強さがある

多くの場合、過程であるにも関わらず終着と考え、断念することも多いのですが、そこは「センス」を信じて可能性を探り、残された道があるのであれば、それに掛ける粘り強さは必要でしょう。

4.柔軟性がある

経験を積んでいくと、成功してきた体験が選択を固定化し、ケース・バイ・ケースであることを忘れさせてしまいます。相手も違えば、時期も違い、環境も違うことをベースに柔軟性を持って対応していくことは必要な要素です。

5.積極性がある

別に区別しているわけでもないのに、自分の仕事に対する姿勢と他人の仕事を手伝っている場合の姿勢にズレが出ることも多いと思います。積極性には裏腹に責任が付いてきますが、それを恐れず手伝いであろうが自分のものとして考えていく姿勢は維持したい・・・なかなか難しい。

6.チャレンジ精神が強い

横並びの成果であればあえてリスクを負ってまで新しい提案をする必要はないかもしれませんが、どこか流れ作業のような気がしてくるのは普通感覚ではないでしょうか。常にチャレンジすることもできませんが、頭の中に沸いたアイデアを光のもとに出したいという気持ちになった時には、チャレンジしてみる気持ちは必要だと思います。そんな時、うまくいけば、相手は感動してくれるはずですよ。

目利きと評価される人は、偽物を見破る能力があるわけですから、老子の言うように「猛々しい野牛の角も、このような人には無力」であるということになります。ただ、目利きに簡単になれるのであれば、世の中もっと良くなるのでしょうか。
by shio

